新潟市政だより

発行所 新潟市役所
新潟市西堀通六番町866ノ8
電話代表(3)2111番
新潟市長
発行人 渡辺浩太郎
新潟市中野山192番地
編集人 賀谷 脩
新潟市日ノ出町一丁目113番地
印刷所 文明堂印刷所
新潟市西堀前通1
電話(2)
毎月一回5日発行
定価 一部3円

綜合都市計画進む

新潟市繁栄はゆるぎない、

……経済基盤のうえにたって……

市政懇談会より

六月二十八日午後二時から市長応接室で、市長と経済界および一般市民の代表の方々との懇談会が開かれました。経済界からは、商工会議所会頭対部長蔵氏、昭和石油新潟製油所次長浦川倍蔵氏、帝国石油新潟鉱業所顧問岩松一雄氏日本曹達新潟工場臨時建設部長門田平八郎氏それに一般市民の代表としては関屋本村二林弘二さん、昭和町二斎藤澄丸さん、西湊町一渡辺儀一さんの七名が出席され、工場誘致の問題、港の問題、土地造成の問題、関屋分水の問題など主として市の経済的発展のための各種の問題点について、活発に意見の交換がされましたが、最後に市長から

新潟市は全国の都市のなかでも経済的な発展のための地下資源や製品の販路拡充のための各種の条件のそろった絶対的な都市であり、その優れた条件をいかにして有効に生かすか、目先の幸福にのみとらわれることなく将来大発展をとげるべき市の態勢を考慮に入れて、市政の伸展のための企画のうえにたって施策を着実に実行してゆきたい。そのためにも現在市の各部局において新潟市の綜合都市計画と財政計画を立案中であり、それは新潟市百年の大計を定める遠大な資料で来年の三月には完成する予定です。計画案の出来たあかつきには、ぜひみなさんの積極的なご協力をお願いいたします。

とのべ、懇談会は盛会のうちに終りました。

6月の市制暦

県市の窮状はほおっておけない

―奥野自治庁財政局長来港―

自治庁財政局長奥野誠亮氏は、新潟地区の地盤沈下状況を視察のため六月二十一日来港され、五十嵐市助役の説明で市内各所の状況を視察されましたが、想像以上の窮状について、次のように語りました。

状況はきわめて切迫している国も災害以上の措置をとるべきだ。このような災害対策を地元に負担させるということはおかしい。当然立法を急がなければならないが、県、市の窮状はほおっておけないから、できる限りのめんどうをみる考えだ。

また六月十七日には、大蔵省星野主計官ほか建設省、東北開発公庫関係者七名が来港され、市土木部長、地沈課長の案内により市の地沈対策状況を視察されましたが今までよりいっそう地盤沈下という問題について認識を深められ、今後の協力を約束されました。

地沈関係五都市の第一回対策打合会開かる

六月二十三日都市センター（東京都）において地盤沈下で深刻な共通の悩みを持つ東京、大阪、名古屋、尼ケ崎それに新潟の五都市が集まり第一回地沈対策打合会を開きましたが、本市からも中央接渉に上京中の渡辺市長が出席、関係市の間で活発な討論がかわされました結果、今後五都市がおたがいに緊密に協力しあつて、地沈対策について国の対策が確立するまで更に積極的に強力な運動の推進をはかることになりました。

五月定例会終る

議長に大石末蔵さん 副議長に小石栄作さん

新潟市議会五月定例会は、二十日午後二時三十五分再開され、正副議長を選出したほか各常任委員を決定し、同九時半閉会いたしました。

議長 大石末蔵

副議長 小石栄作

また、市常任監査員に八田健次氏が、同監査委員に坂井ヨシ市議が選ばれました。

◇常任委員会正副委員長

総務文教	小原康幹	星野星衛
厚生	青木松男	加賀田二四夫
建設	黒井松蔵	瀬野九二松
経済労働	野沢正一	神田三吉

人口動態

（6月中）

出生	533件
死亡	186件
死産	51件
婚姻	375件
離婚	19件

公明選挙推進運動

民主政治の根幹は
明るい選挙につちかわれる
暗い選挙…暗い政治…暗い生活
明るい生活を築くために
明るい選挙を!!
新潟市選挙管理委員会

火災日報 6月25日現在

区分	出火件数	炎上	消止	罹災世帯数	焼失面積	損害見積額
東新潟	42	15	27	19	3,600m²	27,175,300円
西新潟	38	6	32	32	1,085m²	5,182,500円
計	80	21	59	51	4,685m²	32,357,800円
昭和34年度	97	25	72	72	6,095m²	65,588,750円
○増 △減	△17	△4	△13	△21	△1,410m²	△33,230,950円

農業委員会委員の選挙

七月十五日

立派な人を選びましょう

七月十五日は全国一斉に農業委員会委員の任期満了による選挙が行なわれる予定です。

市の農業委員の定数は四十人ですが、選挙区が十に分れておりますので次の区分によって委員を選挙することになります。

第一選挙区	五人
第二選挙区	五人
第三選挙区	三人
第四選挙区	四人
第五選挙区	五人
第六選挙区	四人
第七選挙区	四人
第八選挙区	[illegible]
第九選挙区	三人
第十選挙区	三人

なお、この選挙において投票できる人は、次に掲げる資格を有し、かつ、選挙人名簿に登録されている方です。

1 本市農業委員会の区域内に住所を有する方。
2 年令満二十年以上の方。
3 一反歩以上の農地につき耕作の業務を営む方。
4 前記の方の同居の親族又は配偶者で、年間おおむね六十日以上耕作に従事する方。

どうか有権者のみなさま方におかれましては、来る七月十五日の農業委員会委員選挙には棄権することなくぜひ立派なよい人を選びましょう。

花いっぱい

花いっぱいは こどもから

七月の花いっぱい会だより

標語 花いっぱい入選

花いっぱい、花いっぱいは こどもから

豊照小学校四年生石川陽子さんの作です。

花いっぱいはこどもからと、意欲一ぱいの作であり、同時にこどもから大人への願いをこめているのではないでしょうか。せっかく丹精した草花を痛めないでほしいという、考えようによっては大人への警句とも受けとれますね。

"花いっぱい 咲いて明かるい町と家"

大形中学校一年生坂井みや子さんの作です。

花ある家庭、花ある町、そこに笑顔と笑顔の人、人、人。

わたくし達には、笑顔が一番大切なのではないでしょうか、作られた笑顔でなしに、花を見て、自然に出る笑顔そのものが

大輪朝顔競技会

時 八月一日～五日午前七時より十一時まで
場所 市役所裏 長善寺

みなさま多数のご観覧をお待ちしております。

大輪朝顔作り方十項

1 よい苗（双葉が丸味を持つたもの）を選ぶ
2 苗は小鉢（四寸）に移植し、發成時期は、水、肥料とも控え目に。
3 栽培の場所は、日当りと風通しのよいところ、屋上はもつともよい。
4 土は水排けと水含みのよい腐植質の砂質壌土。
5 本葉五、六枚で本鉢（七寸）に定植。
6 蕾が出るまで灌水は過ぎないこと。
7 定植のとき油カスを鉢の両側に五匁を二カ所に分けて入れる。
8 本葉八枚位のとき五枚を残し摘芯、丈夫な芽を一本蕾のつくまでのばす。（行燈づくり）蕾を十四、五つける。
9 本葉八枚位のとき五枚を残し摘芯、丈夫な芽を二本残して子蔓とし、次に子蔓を摘芯孫蔓に蕾を六～八個つける。（切込み作り）
10 蕾がついてから花の咲くまで毎日水肥しをやる。（水肥しは油カスに同量の水を入れ腐せたものを百倍にうすめる）

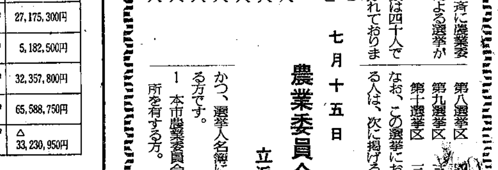
七月・八月の菊の手入

1、七月十日頃七寸鉢か本鉢に植える。この時乾肥を少々入れれば最もよい。
2、植える時は最初土を少な目にし次第に増土をする。
3、鉢は排水をよくし、水は、やり過ぎのないよう注意する
4、雨の為に鉢に水のたまらぬよう注意する。
5、日よけ雨よけをして根が腐さらないように注意する。
6、入梅が終つたら葉を大切にして弱らせないようにする。
7、病害虫の防除の為の薬剤の撒布は十日に一回位行う。
8、三〇センチメートル位伸びたら仮支柱をたてる。
9、八月二十五日月末までの間に止め肥をし最後の増土をする。
10、その後十日位で薄い水肥を施す。
11、風よけ、取入場所を準備する。

証券貯蓄の御相談は
丸三證券
新潟支店 新潟市本町通七番町 電話 (2) 3609・5806・6659
三条出張所 三条市一ノ木戸居島(昭栄通り) 電話 (三条) 1647・2887

お金の御相談なら
皆様の
新潟信用金庫

大塚証券
本店 新潟市上大川前通10番町 電話(代表)②5380・5381

株式・公債・社債
越後證券
新潟市東堀前七 TEL ②2073・5504
出張所 燕市 TEL 3301
両津市 TEL 357

"頂上が見える…………"
一歩・一歩くらしの中にも確かな足どりへ
おサイフがわりに 普通預金
希望を育てる 定期預金
第四銀行